



## 募集要項



## 1. 募集課題

次世代水道事業 DX 基盤の構築に向けた課題抽出・対策検討等の実施

## 2. 背景

- ・令和 5 年度に給水開始 100 周年を迎えた本市水道局は、仙台市水道事業基本計画（令和 2 年度～令和 11 年度）（以下、「基本計画」という。）に基づき、今後の 100 年の未来にも、仙台の水道を引き継いでいくために、市民・事業者の皆さまと、これから到来する人口減少社会における様々な課題に協働して取り組んでいます。
- ・基本計画では、人口減少に伴う料金収入の減少や施設の老朽化等の課題に対応していくために、限られた経営資源の中で、新たなデジタル技術を活用したサービスや業務プロセス、組織の在り方の変革に取り組み、業務の効率化・お客様サービス向上を実現していくこととしています。
- ・現在のシステム機器の構成は、業務システムごとに独立しているため、異なるシステム間でデータを自由に流通させることが困難であるとともに、ベンダーやシステムごとに管理するデータの項目、形式等が異なるため、データ連携が困難となっています。
- ・また、今後、従前の業務の流れに知見を有するベテラン職員の退職が進むなかで、局内業務プロセスの維持管理に課題が生じる可能性があるとともに、各種情報システムの更新・改修等においても必要な知見を有する職員の確保が困難となる事例が増えていくものと想定しています。
- ・上記の課題認識や国の動向等を踏まえ、民間企業が有する高度専門技術者の知見やマンパワー等を活用した官民連携手法による「次世代水道事業 DX 基盤」の構築を検討しております。

## 3. 「次世代水道事業 DX 基盤」構築に係る提案の募集について

### （1）募集内容

国が推進する「水道情報活用システム標準仕様」※、「クラウド方式」、「情報セキュリティの確保」等を基軸とする「次世代水道事業 DX 基盤」の構築に向けた現状調査、課題抽出、対策検討等の実施について提案を募集します。

なお、提案内容の実施に要する一切の費用は、原則として提案者負担となります。

※ 厚生労働省、経済産業省及び NEDO の連携により作成された水道事業におけるデータ流通の共通ルール等を定めたもの。（詳しくは厚生労働省 HP を参照）

### （2）条件等

ご提案いただいた内容の推進スケジュールについては、局内推進体制等を検討し、ご提案いただいた企業と協議のうえ、決定してまいります。